



1/13 | かつやま恐竜スクール修了式

恐竜について学ぶ「かつやま恐竜スクール」の修了式があり、県内の小学5年生17人が修了証書を受け取りました。受講生は計7回の講座で学芸員や専門家から恐竜の特長などについて学びました。



1/28 | 冬の風物詩「勝山年の市」開催

市の冬の風物詩「勝山年の市」が開かれました。市内外から41店舗が木工芸品や地元の特産品などを販売し、お目当ての商品を探す大勢の買い物客で賑わいました。



ふたつと訪ねて

地域文化を掘り起すシリーズ「市内の小学校」

市史編集室 山田 雄造

59

成器南小学校
昭和22年(1947)学校教育法により6・3・3・4制の新学制が発定された。同年の教育基本法により男女共学などが規定された。勝山町の成器男子国民学校は成器東小学校に、女子国民学校は成器西小学校と名称が変わった。今回は東小学校(後の成器南小学校)について紹介する。

23年4月勝山高等学校が創設されたことにより校舎は県移管となり東館10教室を借り10学級(518人)と成器西校の一部を借り8学級(482人)計千人の学校となった。外に上芳野区(一本松・喜見含む)の一本松分枝に11人が、若猪野分枝に34人の生徒が在学していた。しかし後者は同年4月独立校となり若猪野・猪野口・高島(上下高島・北市含む)・猪野・毛屋(下毛屋・猪野毛屋含む)で成器南校と改称された。

た。24年3月の町議会で東小学校併合の件、成器南小学校位置変更の件、同校若猪野分校場設置の件の3つが可決された。こうして24年4月1日、勝山町立石8番地に新校舎が建築され東小学校の全児童が南小学校に移り入学式を行った。校区も変更され旧猪野瀬村・立石・上元禄・下元禄・上郡町・立川となった。同年中にグラウンド・講堂などが徐々に出来上がっていった。

当校の教育方針は①平和文化の向上、②美的情操の養育、③自発的学習の重視であった。20年代後半から30年代にかけて在職した当校の中村一郎先生は、新しい美術運動を教育現場において実践した。写真はその指導のもとに昭和31年当時5年生の生徒が描いた作品である。



JCHO-column

在宅での管理が重要な心不全

福井山総合病院 循環器内科 江守 裕子



高齢化社会が訪れ、現在心不全パナデミックと言われるぐらい爆発的に増加している病気が心不全です。心不全はすべての病気の終末像と言われていて、癌より予後が悪いと言われる、寛解、増悪を繰り返しながら徐々に全身状態が悪くなり寝たきりになってしまう病気なのです。どの患者様からも「先生、ピンピンコロリでお願いします」と言われますが、人生そんなに甘くない。そうなるためにはやはり日頃の心構えが必要です。とりわけ心不全に関しては完治となるのはなかなか難しく、うまくこの病気と付き合っていくかなくてはなりません。そのためには、毎日の日常生活で気を付けていくってほしいことがいくつかあります。

しかし、皆さんの日常生活は目まぐるしく、医療従事者ではない人たちがしっかりとそのことに取り組むことは難しいと思われま。そこで、役立つのが訪問看護師であり、訪問診療であります。

心不全は私たち医療従事者がその患者様の日常生活や家庭環境を把握することで増悪を防ぐことができるのです。一人で頑

勝山を訪れる方に楽しい思い出を



山場 数範さん(64) = 昭和町3 = 美千代さん(63)

一棟貸し宿「Dinosaur Agri(ダイナソーアグリ)」です。ドライフラワー作りやどんぐり工作なども楽しめます。

昨年、市内で空き家を活用した宿泊施設が2棟オープンしました。この宿泊施設を運営するのが県外からUターンされた山場さん夫妻です。

これまでも市内で古代米の栽培や販売などの活動をされてきた山場さん夫妻。市内における観光客向けの宿泊施設不足、空き家や耕作放棄地の増加などに問題意識を持っていたこともあり、実家が空き家となったことを機に事業を始める決意をされました。

最初にオープンしたのは、田植えや稲刈りなどの農業体験や勝山の自然を体験できる

次にオープンしたのは、恐竜のまち勝山らしい簡易宿所「Dinosaur Guesthouse(ダイナソーゲストハウス)」です。各部屋には、恐竜のタペストリーやフィギュアなどの恐竜グッズが配置され、恐竜好きの子どもたちに喜ばれるような部屋となっています。

また、山場さんは、SDGsにも関心をもち、間伐材や廃材の利活用、太陽光を活用したゼロ・エミッションにも取り組まれています。

山場さんは「多くの観光客に、勝山での滞在を楽しんでもらいたいです」と笑顔で話していました。



Agriの施設内には、農機具などが展示



恐竜感満載のお部屋

張るのではなく、私たち医療従事者とともに頑張るためにもどうしたらいいか?今回開催の市民公開講座でこの問題について一緒に考えてみましょう。

医療従事者である私たちは、常に患者様に寄り添う立場になるよう努力しておりますのでぜひこの機会に参加してください。

とき 3月16日(土)

午後1時30分~3時30分
とこ 市民会館大ホール

① 講演会

「心不全と在宅医療について」
循環器内科主任部長 江守 裕子
「心不全と上手につき合うには」
生活と運動のこつ

「在宅での訪問看護について」
理学療法士 坪田 一輝
訪問看護師長 堂下 広美

② なんでも相談
JCHO福井

勝山総合病院
88-0350



詳細はこちら